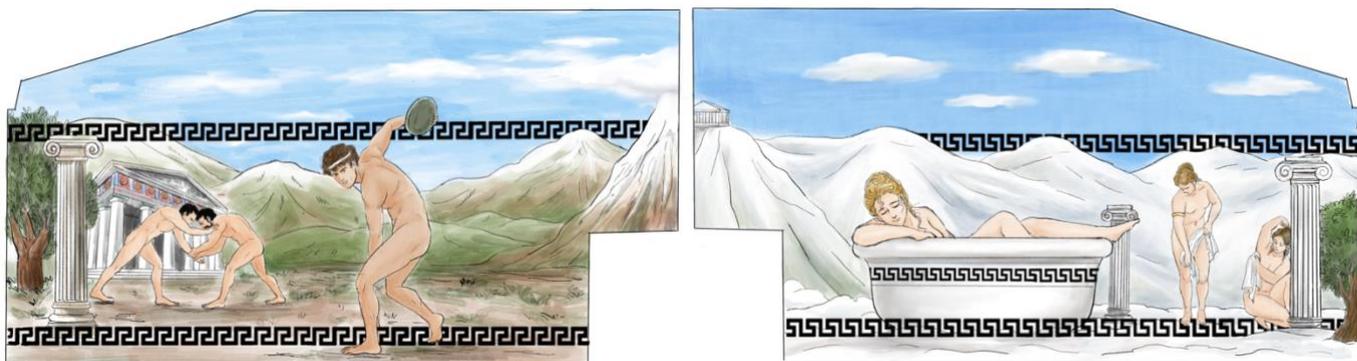


報道関係各位

2021年5月26日(水)
公益財団法人東京都歴史文化財団
アーツカウンシル東京
TOKYO SENTO Festival 2020 実行委員会

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13
ヤマザキマリをはじめとした多様多彩なアーティストのペンキ絵が楽しめる
TOKYO SENTO Festival 2020 開幕のお知らせ

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が主催する Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13 のひとつ「TOKYO SENTO Festival 2020」が2021年5月26日(水)より東京都の銭湯約500ヶ所で開催されます。「TOKYO SENTO Festival 2020」では、東京都内4ヶ所の銭湯での漫画家ヤマザキマリをはじめとした様々なジャンルのアーティストによる作品の展示や、東京都公衆浴場業生活衛生同業組合所属の約500ヶ所の銭湯で実施されるスタンプラリーなどをお楽しみいただけます。(本イベントは2020年の実施予定でしたが、新型コロナウイルス蔓延防止のため一年延期しております。)



ヤマザキマリによる八幡湯のための原画

【TOKYO SENTO Festival 2020 概要】

日時 : 2021(令和3)年5月26日(水)～2021年9月5日(日)
会場 : 東京都公衆浴場組合加盟店全銭湯
銭湯アート会場: 弁天湯(吉祥寺)、八幡湯(代々木八幡)、ひだまりの泉 萩の湯(鶯谷)、金春湯(銀座)
主催 : 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
企画・運営: TOKYO SENTO Festival 2020 実行委員会
公式サイト: <https://tokyosentofestival.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、実施内容などに変更が生じる可能性があります。

TokyoTokyo FESTIVAL

【各プロジェクト詳細】

1. 銭湯アートプロジェクト

日本を代表する様々な分野のアーティストと銭湯がコラボ。

4つの銭湯と漫画、子供向け、アール・ブリュット、現代アートの4ジャンルのアーティストがコラボレーション。2021年の東京をテーマに各アーティストが作品を描き下ろしいたしました。

1) 『「みいつけた！」湯』

NHK Eテレ幼児番組「みいつけた！」のアートディレクター大塚いちおが、大人気キャラクター「オフロスキー」を含む「みいつけた！」キャラクターで銭湯をプロデュース。

参加アーティスト：大塚いちお

会場：弁天湯（吉祥寺）

2) 『古代バラネイオンの湯』

「テルマエ・ロマエ」「オリンピア・キュクロス」のヤマザキマリが、古代ギリシアのある日の風景と楽しさを描く。

参加アーティスト：ヤマザキマリ

会場：八幡湯（代々木八幡）

3) 『アール湯ルット』

既成の表現法にとらわれない独自の方法や発想による芸術である「アール・ブリュット」。

青木尊、星清美を中心に、「人のつながりから生まれる豊かさ」を表現。

参加アーティスト：青木尊、星清美

会場：ひだまりの泉 萩の湯（鶯谷）

4) 『湯覧線（ゆうらんせん）』

銭湯らしいペンキ絵と現代アートとの融合。プロジェクションマッピングを大胆につかった現代のペンキ絵。

参加アーティスト：大原大次郎

会場：金春湯（銀座）

※1)、2)、4)の銭湯アートに関してはペンキ絵師 田中みずきが監修したペンキ絵となります。

※本アート作品は全てイベント終了後その姿を消してしまう、この期間にしか見ることがかなわない幻のアート作品です。

※各銭湯、アート作品を見るためには、無料観覧開放日以外は入浴料が必要となります。

※無料観覧開放日の日時などの詳細は公式サイトをご確認ください。

2. 暖簾アート



※実物と色味などが異なる場合がございます。

銭湯アートプロジェクトに参加するヤマザキマリ描き下ろしのオリジナル暖簾等が約500ヶ所の東京の銭湯の入り口を一斉に飾り、祝祭感を創出します。

TokyoTokyo FESTIVAL

3. スタンプラリー



(ヤマザキマリオリジナルデザイン)



(アール・ブリュットオリジナルデザイン)

会期中に東京の約 500 ヶ所の銭湯を巡って、スタンプを規定数獲得した方には、「TOKYO SENTO Festival 2020 特製てぬぐい」を差し上げます。(在庫がなくなり次第終了)

第 1 弾 ヤマザキマリオリジナルデザイン

交換期間：2021 年 7 月 23 日～2021 年 8 月 8 日

第 2 弾 アール・ブリュットオリジナルデザイン

交換期間 2021 年 8 月 24 日～2021 年 9 月 5 日

【参加アーティスト紹介】※五十音順

青木尊 (あおきたける)

1968 年福島県生まれ、在住。

濃厚・濃密。青木の描く絵には、そんな表現がよく似合う。作品のモチーフには眼力が特徴的な人物が多く、演歌歌手の「八代亜紀」、悪役プロレスラーの「アブドーラ・ザ・ブッチャー」、アニメキャラクターの「ウララちゃん」と、昭和の香りが漂う。人物以外には昆虫や大型トラックなども登場するが、これらに共通しているのは、青木が「好きなもの」だということ。執拗に、力強く描き込まれた作品からは、モチーフに向けた青木の熱い思いが溢れだしている。

これまでの出展歴として、個展に「青木尊物産展～青木画伯が産み出した〇〇なもの～」(郡山ビッグアイ/福島/2005)、「unico file vol.2 青木尊大物産展 ～青木さんとわたしの関係～」(はじまりの美術館/福島/2017)、主なグループ展に「ふくしま春だより」(もうひとつの美術館/栃木/2003)、「ヒトのかたち」(るんびにい美術館/岩手/2010)、「アール・ブリュット ジャポネ II」(アルサンピエール美術館/パリ/2018) など多数。

大塚いちお (おおつかいちお)

1968 年生まれ 新潟県出身。

イラストレーターとして、広告やパッケージ、出版など数多くの仕事をこなし、アートディレクターとして、広告や、テレビ番組のキャラクターデザイン・衣装・セット・タイトルロゴなど番組全体のデザインに携わる。担当番組に NHK E テレ「みいつけた！」など。Jリーグ川崎フロンターレのファミリアアートディレクターとして、グッズやイベント関係のデザインを担当し、2015 年シーズンユニフォームをデザイン。2018 年に NHK 連続テレビ小説「半分、青い。」オープニング映像のイラストを担当。東京 ADC 賞受賞、カンヌライオンズや D&AD awards など海外の受賞も多数。

大原大次郎 (おおはらだいじろう)

1978 年神奈川県生まれ。グラフィックデザイナー。エディトリアル、VI、宣伝美術、パッケージデザイン等に従事するほか、展覧会やワークショップを通して、言葉や文字の知覚を探るプロジェクトを多数展開する。近年のプロジェクトには、重力を主題としたモビールのタイポグラフィ「もじゅうりよく」、スケートボードに彫られた文字を身体と環境要因によって変化させていく彫刻「文字に乗る」、写真家・ホンマタカシによる山岳写真と、登山家によるルート図を再構築したグラフィック連作「稜線」、音楽家・蓮沼執太とラッパー・イルリメと共に展開する、発声と書字のパフォーマンス「TypogRAPy」などがある。受賞に JAGDA 新人賞、東京 TDC 賞。「東京 2020 公式アートポスター」のアーティストの一人として選出。

Tokyo Tokyo

FESTIVAL

星清美（ほしきよみ）

1972年福島県生まれ、在住。

星清美の作品は、そのほとんどがクレヨンで描かれている。制作は、彼が通う事業所・ビーボで、作業の合間などに行われている。モチーフの多くは動物で、時に図鑑を見ながら（チラリと目をやる程度）、または何も見ずに作画する。動物たちは皆、彼独自のディフォルメがなされている。

紙に向かうと彼は、躊躇なくクレヨンをすすめる。紙にクレヨンを溶けこませるかのよう、力強く、リズムカルに、一心に塗り込む。色を選ぶ際もよどみなく、そのさまはまるで、はじめからその色で塗られることが決まっていたかの様である。

これまでの出展歴として、主なグループ展に「東北をつなぐ みちのくの恵み」（もうひとつの美術館/ああ栃木/2012）、「アール・ブリュット☆アート☆日本2」（かわらミュージアム/滋賀/2015）など。

ヤマザキマリ

漫画家・随筆家。1967年東京都出身。1984年に渡伊、国立フィレンツェ・アカデミア美術学院で油絵・美術史などを専攻。1997年漫画家デビュー。

『テルマエ・ロマエ』で第3回マンガ大賞、第14回手塚治虫文化賞短編賞受賞。エジプト、シリア、ポルトガル、米国を経て現在はイタリア及び日本に在住。

平成27年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。平成29年イタリア共和国星勲章コメンダトーレ綬章。東京造形大学客員教授。

<ペンキ絵監修>

田中みずき（たなかみずき）

1983年生まれ。明治学院大学在学中に銭湯ペンキ絵師・中島盛夫氏に弟子入り。大学院修了後、出版社編集業等を経て、アートレビューサイト「カロンズネット」元編集長。2013年より夫の「便利屋こまむら」こと駒村佳和と銭湯のペンキ絵を制作。通常の銭湯でのペンキ絵制作のほか、展覧会、イベント、ワークショップなど多くのかたにペンキ絵を使って銭湯に関心を持って頂ける活動を模索中。出展歴として「田中みずき銭湯ペンキ絵展」（新潟県「農舞台」, 2014年）、越後妻有アートトリエンナーレ「今日の限界芸術百選展」（新潟県「農舞台」, 2015年）など。

TOKYO SENTO Festival 2020 とは

漫画・タイポグラフィなど、多種多様な TOKYO を現すアーティストが集結。

漫画『テルマエ・ロマエ』の作者・ヤマザキマリ、東京2020公式アートポスターにも起用された、多彩なクリエイティブで注目を集めるグラフィックデザイナー・大原大次郎、NHK Eテレ『みいつけた!』のアートディレクションを担当する大塚いちお、『生（き）の芸術』アール・ブリュットの表現者である青木尊、星清美ら5人のアーティストたちが4つの銭湯で2021年の東京をイメージした作品をペンキ絵として展示いたします。

このほか、東京都の約500ヶ所の銭湯ではオリジナルのれんや、オリジナル法被でお客様をお出迎えします。

新型コロナウイルス感染防止対策について

東京都内の銭湯は公衆衛生の観点から徹底した衛生管理のもと営業を続けております。詳しくは以下のサイトをご確認ください。

<https://www.1010.or.jp/mag-topic-210423-2/>

<Tokyo Tokyo FESTIVAL とは>

オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

<https://tokyotokyofestival.jp/>

<Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13 とは>

斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、Tokyo Tokyo FESTIVAL の中核を彩る事業として、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施するものです。国内外から応募のあった 2,436 件から選定した 13 の企画を、「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13」と総称し、展開しています。

公式サイト <https://ttf-koubo.jp/>

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京



企画・運営：TOKYO SENTO Festival 2020 実行委員会
(主幹事 東京都公衆浴場業生活衛生同業組合)

協賛：牛乳石鹼共進社株式会社・株式会社明治・アサヒビール株式会社
株式会社ビームス



【本リリース内容に関するメディアの方からのお問い合わせ先】

広報代理 (シェイプウィン株式会社) 担当：重谷

TEL:03-6427-2298 FAX:03-6740-2095 Mail:press@shapewin.co.jp